

1 事業内容

団体名	くしろ高齢者劇団
事業名	安心して暮らせるまちづくりのための「防犯大会」
課題テーマ	『安心して暮らせる都市』
事業提案の背景	最近の「特殊詐欺」の手口等について、正しい理解と認識が稀薄な高齢者が多いことから、今後も「特殊詐欺」の巧妙な手口に惑わされて被害に合うケースが増えると考えられます
事業目的	多発する「特殊詐欺」（還付金詐欺等）から高齢者を護る。『特殊詐欺』から高齢者を護り、安心したまちづくりに寄与します。行政、市老連、警察、金融機関、消費者協会等とのネットワークで特殊詐欺の被害を防ぎます。⇒地域の中で孤立する高齢者を減らします。
事業概要	<p><計画> 「特殊詐欺」を題材にした『芝居』を通して「特殊詐欺」への理解と認識を高めます。 「芝居」を媒体として行うこの事業の愛称を「防犯大会」とし、各地域や老人施設などで実施します。</p> <p>① メインの「防犯大会」を「道立釧路芸術館」（12月頃）で実施。 高齢者に加え若い方々にも「特殊詐欺」への理解を深めてもらう機会を作ります。 <内容> 講話 ・警察による講話 及び銀行の詐欺防止成功体験談 各20分位 演目 ・芝居「ばあちゃん、一生のお願い・・・」 30分位。 ：芝居終了後 参加者と「意見交換会」を実施 集客 人数 300人</p> <p>② 各地域や老人施設などで「防犯大会」を実施 ・市老連の研修会を実施（市の施設を借用） ・市内老人施設 4か所で実施 <内容> 講話及び演目は、メイン「防犯大会」と同じです。 ・芝居「ばあちゃん、一生のお願い・・・」（仮題）公演。 ：芝居終了後 参加者と「意見交換会」を実施 集客 人数 300人（見込み） 講話につきましては、各会場それぞれご担当が変わることもあります。</p> <p>①、② トータルの集客数 人数 計 600人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・①、② それぞれ、警察や銀行から「特殊詐欺」の啓蒙チラシや警告チラシを提供いただき会場で配布します。 ・「特殊詐欺」の警告文言入り「メモ用紙」を銀行からいただき会場で配布します。（数量に限定あり） ・「特殊詐欺」の啓発パネル、警告パネルを消費者協会等から借用し、会場に啓示します。 ・会場には「相談窓口」を設け、専門家がいろいろな相談に応じます。 <p>講演及び芝居の公演を媒体にした「防犯大会」を、来年度以降も連続して実施する事により、この事業を更に効果的なものにして行け</p>

	<p>るものと考えております。</p> <p><実施報告> 「芝居」を媒体として行うこの事業の愛称を「防犯大会」とし、各地域や老人施設などで実施しました。</p> <p>① メインの「防犯大会」を「道立釧路芸術館」（12月11日）で実施。 高齢者に加え若い方々にも「特殊詐欺」への理解を深めてもらう機会を作りました。 <内容> 演目 ・芝居「ばあちゃん、一生のお願いだから・・・」 30分位</p> <p>講話 ・警察による講話 及び銀行、郵便局の詐欺防止成功体験談 各15分位</p> <p>道警釧路方面本部 生活安全課 越山課長 釧路信用金庫 桜ヶ岡支店 齊藤次長 日本郵便 標茶郵便 石栗局長 ：講話終了後 参加者と「意見交換会」を実施。</p> <p>集客 人数 307人</p> <p>② 老人施設、地域の集会などで「防犯大会」を実施。 28年1月25日 北園啓生園 65名 " 2月03日 ほがら館 30名 " 3月06日 ときわ台ヒルズ 60名</p> <p><内容>講話及び演目は、メイン「防犯大会」と同じです。 ・芝居「ばあちゃん、一生のお願いだから・・・」公演 ：芝居終了後 参加者と「意見交換会」を実施</p>
<p>事業展開</p>	<p>芝居の公演及び講話を媒体にした「防犯大会」を来年度も実施する事により、この事業を更に効果的なものにして行こうと考えております。</p> <p>① 老人施設、地域の集会などで「防犯大会」を実施予定。 28年3月06日 ときわ台ヒルズ " 4月10日 杉元内科医院 " 5月08日 はまなす・あしの館 " 5月・日 西部北地域包括センター " 6月13日 新宗連研修会</p> <p><内容>講話及び演目は、メイン「防犯大会」と同じです。 ・芝居「ばあちゃん、一生のお願い・・・」公演 ：芝居終了後 参加者と「意見交換会」を実施 講話につきましては、各会場それぞれご担当が変わることもあります。</p>
<p>成果目標の達成状況</p>	<p>「詐欺」被害を未然に防ぎ、安心した生活が送れるように幾つかの具体策を浸透させます。</p> <p>参加者の意見交換及びアンケートの集計から 基本的には</p> <p>① おかしな電話に出ない ② おかしいな・・・と思ったら、身近な人に相談、確認をする が成果として達成出来そうです。</p> <p>☆警察への協力・・・「騙され作戦」（相手の声を録音する。電話番号を記録する。金銭手渡しの場所へ行く等）を行う事で、犯人逮捕への材料を提供が実現出来る様に行きます。</p>

波及効果の達成状況	<p>「防犯大会」で公演する私どもの「芝居」をきっかけに、地域の高齢者、市、市老連、警察、銀行・郵便局 等の横の繋がりが一層強固なものとなり、釧路市全体として「特殊詐欺」の被害を防ぐと言う波及効果が得られるものと確信しております。</p> <p>・参加された方々が、「特殊詐欺」について得た知識や納得したことを家庭や知人、友人に伝えることで多くの方の「特殊詐欺」への関心が波及して行くものと思います。</p>
実施体制	<p>公演する「芝居」の運行主体は「くしろ高齢者劇団」。</p> <p>市・介護高齢課等のご指導とご支援をいただきながら、この事業を着実に実施して来ました。</p> <p>・広報関係は、釧路新聞社、北海道新聞釧路支社、FMくしろ、NHK（ラジオ、テレビ）、HBC（テレビ）に全面的な協力を得ました。</p> <p>尚、釧路市シルバー人材センターにも側面からの協力をいただきました。</p>
連携した市担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉部 介護高齢課 ・市民環境部 市民生活課
連携した市担当課が果たすべき役割	<p>「市老連」、町内会連合会、釧路市地域包括支援センターへの働きかけをしてもらいました。市の「広報紙」等を活用したPRも実施。</p>

2 支出決算書と支出内訳

(収入)

費目	決算額 (円)	内訳
輝くまちづくり交付金	200,000	釧路市
北海道新聞社会福祉振興基金	170,000	北海道新聞社
自己資金	2,344	
合計	372,344	

(支出)

費目	決算額 (円)	内訳
対象経費		
公演会場費	134,890	ホール借料、舞台・照明・音響
広報印刷費	102,600	チラシ、ポスター、パンフレット 他
事務費	45,918	用紙、インク、電話・郵送代 他
舞台製作費	17,813	練習場、効果音CD
謝礼等	25,527	お礼
機材借用	0	
小計	326,748	
対象外経費		
食糧費	22,581	食事等
電話代	3,880	連絡等の電話代
交通費	19,135	連絡交通費 等
小計	45,596	
合計	372,344	